

**DynaFont Type X PS-CID150**  
**ユーザーズマニュアル**

## ■ご注意

- ・本製品は同梱の使用許諾契約書に従って使用するものとします。
- ・改良のため、本製品のデザイン及び仕様は予告なく変更する事があります。
- ・Apple、Mac、Macintosh、Mac OS、漢字 Talk は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・Adobe、Adobe Type Manager、ATM 及び PostScript は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- ・PowerPC は、IBM Corp. の米国およびその他の国の登録商標または商標です。
- ・Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- ・平成書体は（財）日本規格協会文字フォント開発普及センターの知的財産で、各 DynaFont は、ダイナコムウェア株式会社が使用許諾を受け開発・販売しています。
- ・DCP 書体は（株）システムグラフィの編集著作物で、ダイナコムウェア株式会社が使用許諾を受け開発・販売しています。
- ・名前が同じ他社製フォントとの互換性はありません。
- ・その他記載されている会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。

# c o n t e n t s

---

1. はじめに .....	4
2. 動作環境 .....	5
3. インストールの注意事項 .....	6
4. Mac OS 9.2.2 でのインストール / 削除 .....	7
5. Mac OS X 10.4.x でのインストール / 削除 .....	13
6. カスタマーサポート .....	21

## 1. はじめに

---

この度は、『DynaFont Type X PS-CID150』をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。  
ございます。

ご使用につきましては、同梱の使用許諾契約書、本ユーザーズマニュアルをよくお  
読みいただいた上ご使用いただきますようお願いいたします。

### ■ DynaFont Type X PS-CID150 の特長

- Adobe 社が開発したフォント技術である CID フォーマットのポストスクリプトフォ  
ントです。CID フォントに対応した出力デバイス（ポストスクリプトプリンタ、イメー  
ジセッタまたは RIP 等）にインストールして使用できます。
- 収録全 150 書体から何書体でもインストール可能です。
  - ※インストール先デバイスの容量を超えてインストールすることはできません。
  - ※1 台の出力デバイスにのみインストールすることができます。
- Mac OS 9.2.2 及び Mac OS X 10.4.x からのインストールに対応しています。

## 2. 動作環境

### ■必要な環境

- ・ PostScript レベル 2 (バージョン 2015 以上) または PostScript3 を搭載した CID 対応の出力デバイス
- ・ 1 書体につき 3MB ~ 12MB の空き容量を持つプリンタ / イメージセッタ / RIP ハードディスクドライブ
- ・ Mac OS 9.2.2 および Mac OS X 10.4.x のシステム環境
  - ※日本語システムにのみ対応しています。
  - ※ Mac OS 8.6 ~ 9.2.1、Mac OS X 10.0.x ~ 10.3.x、Mac OS X 10.5.x および Classic 環境での使用はサポート対象外となります。
  - ※ Adobe PostScript プリンタを使用する場合、Adobe PS Printer Driver を最新版に更新してください。
- ・ 上記システムに必要な RAM を有する PowerPC、PowerPC G3/G4/G5 または Intel Core プロセッサを搭載する Macintosh
- ・ Mac OS X で使用する場合、インストール時に Macintosh のハードディスクに 1 書体につき 3MB ~ 12MB の空き容量が必要です。
- ・ CD-ROM ドライブ

### ■対応するスクリーンフォント

- ・ 『DynaFont Type X ATM-CID150』 に対応
  - ※ 『DynaFont Type Museum ATM-CID100』 の 100 書体にも対応します。
  - ※ ATM-CID フォントを使用する場合は、別途 Adobe Type Manager 4.0.2J 以降 (Mac OS 9 以降使用時は Adobe Type Manager 4.5.2J 以降) が必要です。詳細は ATM-CID フォントのマニュアルを参照してください。

### ■文字セット

漢字 Talk6 の文字セット

## 3. インストールの注意事項

---

### ●一台の出カデバイスでご使用ください

本製品は最初にお決めいただいた1台のプリンタ/イメージセッタ/RIPのみでご使用いただけます。複数台のプリンタ/イメージセッタ/RIPではご使用いただけません。プリンタ/イメージセッタ/RIPの変更およびHDの交換等の場合には、別途手続き(Responseコード申込み)が必要です(有料)。

手続き方法の詳細は、下記弊社ホームページをご覧ください。

< Responseコード申込み >

[http://www.dynacw.co.jp/support/faq\\_dynafont/installer/ResponseCode.html](http://www.dynacw.co.jp/support/faq_dynafont/installer/ResponseCode.html)

### ●インストール中のプリンタの状態について

ネットワーク上でプリンタを共有している場合、インストール中に他のコンピュータからプリントアウトが行われないよう気を付けてください。インストール中はトナーの交換等の作業を行わないでください。

また、用紙切れやトナー切れでない状態でインストールを行ってください。

## 4. Mac OS 9.2.2 でのインストール / 削除

Mac OS 9.2.2 では、「オンラインモード」という方法でインストールを行います。

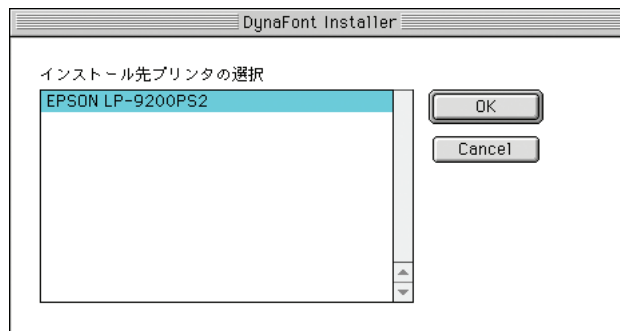
「オンラインモード」は、ネットワークを介して直接出力デバイスにフォントファイルをダウンロードするインストール方法です。

### 4-1 インストール

- ① 『DynaFont PS-CID150』の CD-ROM (Disc1 または Disc2) を CD-ROM ドライブに挿入します。

※ Disc1 には「基本書体」「筆書系書体」、Disc2 には「POP 系書体」「その他」「DC 書体」が収録されています。インストールしたい書体が収録されている Disc を CD-ROM ドライブに挿入してください。

- ② CD-ROM 中の「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。[インストール先プリンタの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- ③ フォントをインストールする出力デバイスを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

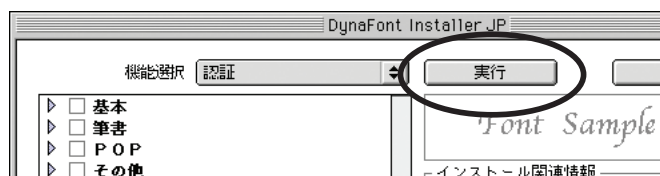


図は「Epson LP-9200PS2」の例

- ④ 以下のようなダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると [DynaFont Installer JP] ウィンドウが表示されます。



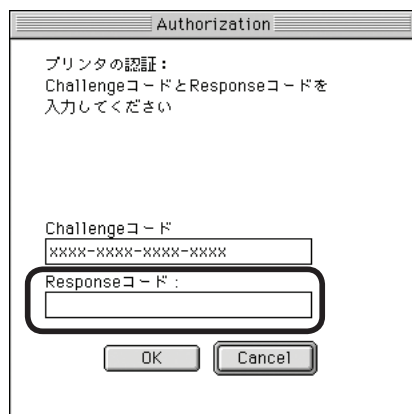
- ⑤ [機能選択]プルダウンメニューで[認証]が表示されている状態で[実行]ボタンをクリックします。



- ⑥ [Authorization](認証)ダイアログボックスが表示されます。上のテキストボックスには選択した印刷デバイス用の「Challenge コード」が表示されます。

下のテキストボックスに「Challenge コード」に対応する「Response コード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

※ 「Challenge コード」および「Response コード」は、本製品付属の用紙「製品番号とインストールコードのご案内」に記載されているコードをご入力ください。



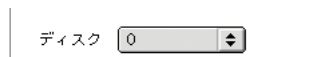
- ⑦ 認証が完了すると、プルダウンメニューの[インストール]メニューがアクティブになります。



- ⑧ [インストール関連情報] の [ディスク] の設定を確認します。これはフォントのインストール先を指定するオプションです。通常は「Default」を選択しますが、下記の場合は、必ず指定のインストール先を選択してください。

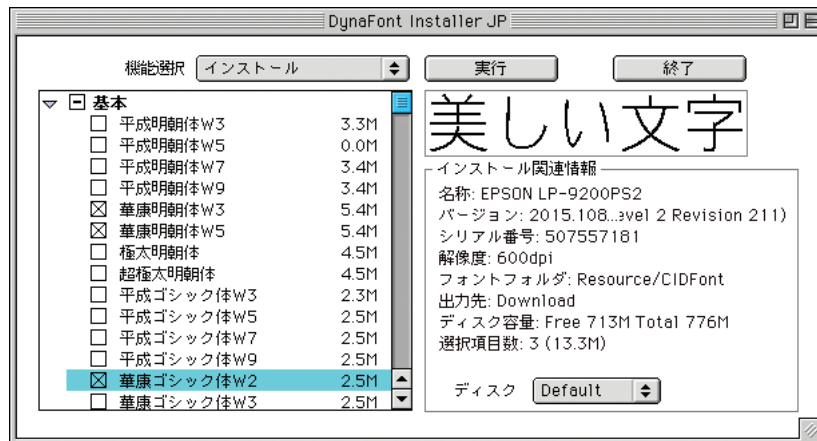


- 大日本スクリーン製造の RIP 「Trueflow」 にインストールする場合は、[ディスク] を「0」に変更してください。



- 印刷デバイスに複数のハードディスクが接続されており、そのうち特定のハードディスクにインストールしたい場合、インストール先ハードディスクの番号 (SCSI ID の番号) を選択します。

- ⑨インストールしたいフォントのチェックボックスをクリックして選択します。



- ・「基本書体」「筆書系書体」等、分類名の左にあるチェックボックス () をクリックすると、その分類に含まれるすべての書体が選択できます。
- ・三角のボタン () をクリックすると各書体が表示され、1 書体ずつ選択できます。
- ・選択した書体 (または分類) のチェックボックスを再度クリックすると選択を取り消すことができます。

- ⑩ [実行] ボタンをクリックします。選択したフォントのインストールが開始されます。インストール中はインストールの状況を示す画面が表示されます。



- ⑪ インストールが終了すると、[DynaFont Installer] ウィンドウに戻ります。[終了] ボタンをクリックします。

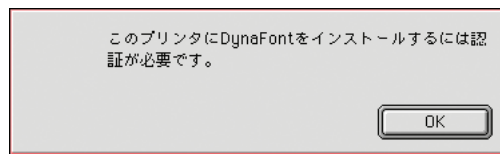
## 4-2 サンプル印字

[サンプル印字]機能により、インストール済のフォントのサンプルを出力することができます。

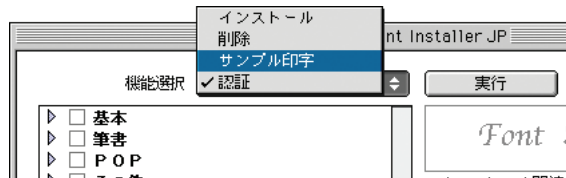
- ① 『DynaFont PS-CID150』のCD-ROM (Disc1 または Disc2) をCD-ROM ドライブに挿入します。

※ Disc1 または Disc2 のどちらを使用しても構いません。

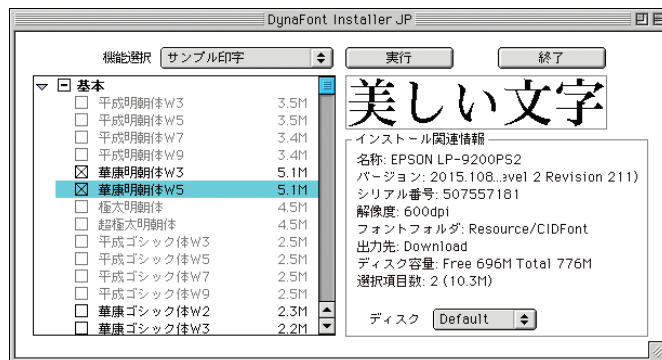
- ② CD-ROM 中の [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。[インストール先プリンタの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- ③ フォントをインストールした出力デバイスを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- ④ 以下のようなダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると [DynaFont Installer JP] ウィンドウが表示されます。



- ⑤ [機能選択] プルダウンメニューで [サンプル印字] を選択します。



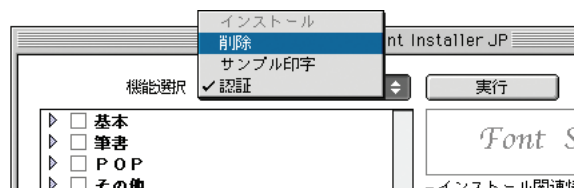
- ⑥ サンプルを出力したいフォントのチェックボックスをクリックし選択します。



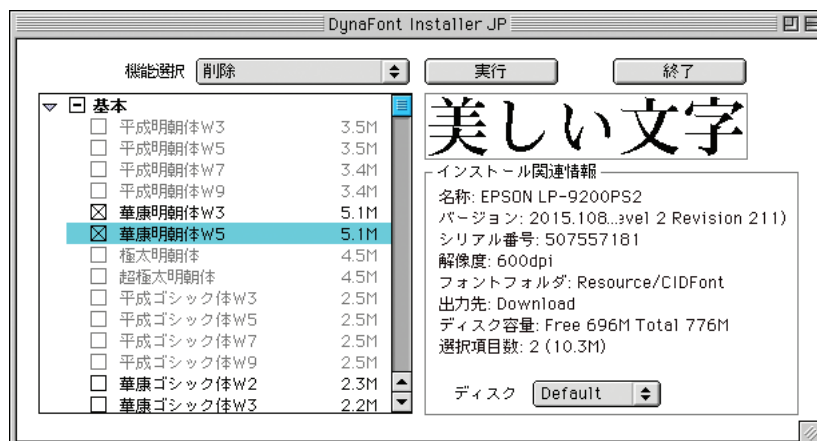
- ⑦ [実行] ボタンをクリックします。選択したフォントのサンプル印字が実行されます。サンプルは各書体 1 枚出力されます。

### 4-3 削除

- ① 「3-2 サンプル印字」の手順①～④を行い、[DynaFont Installer JP] ウィンドウを表示させます。
- ② [機能選択] プルダウンメニューで [削除] を選択します。



- ③ 削除したいフォントのチェックボックスをクリックし選択します。



- ④ [実行] ボタンをクリックします。選択したフォントの削除が実行されます。
- ⑤ 削除が終了すると [DynaFont Installer] ウィンドウに戻ります。[終了] ボタンをクリックします。

## 5. Mac OS X 10.4.x でのインストール / 削除

Mac OS X 10.4.x では、「オフラインモード」という方法でインストールを行います。

「オフラインモード」は、フォントデータを一旦 PS ファイルとして書き出してから、出力デバイスに転送するインストール方法です。

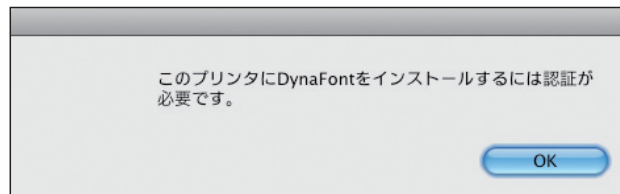
### 5-1 インストール

- ① 『DynaFont TypeX PS-CID150』の CD-ROM (Disc1 または Disc2) を CD-ROM ドライブに挿入します。

※ Disc1 には「基本書体」「筆書系書体」、Disc2 には「POP 系書体」「その他」「DC 書体」が収録されています。インストールしたい書体が収録されている Disc を CD-ROM ドライブに挿入してください。

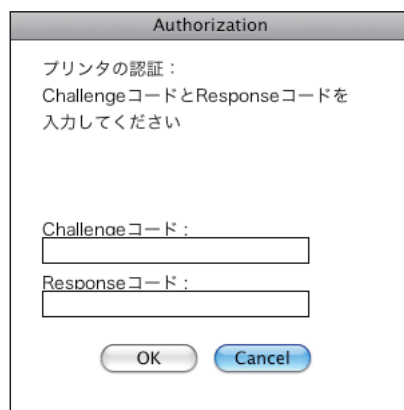
- ② CD-ROM 中の「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。

以下のようなダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると [DynaFont Installer JP] ウィンドウが表示されます。

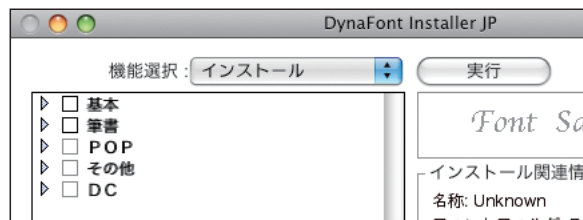


- ③ [機能選択] プルダウンメニューで [認証] を選択し、[実行] ボタンをクリックします。
- ④ [Authorization] ダイアログボックスが表示されます。上のテキストボックスに「Challenge コード」、下のテキストボックスに「Response コード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

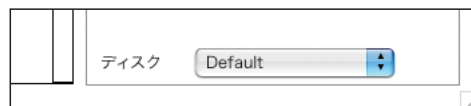
※ 「Challenge コード」 および 「Response コード」 は、本製品付属の用紙「製品番号とインストールコードのご案内」に記載されているコードをご入力ください。




- ⑤ 認証が完了すると、プルダウンメニューの [インストール] メニューがアクティブになります。

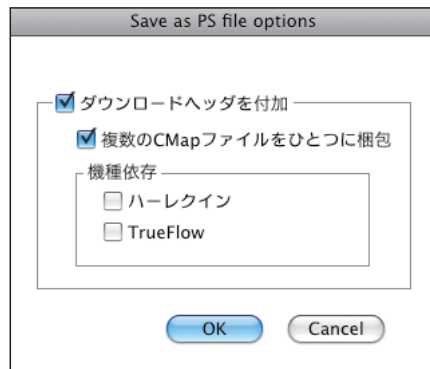


- ⑥ [インストール関連情報] の [ディスク] の設定を確認します。これはフォントのインストール先を指定するオプションです。通常は「Default」を選択します。



- 出力デバイスに複数のハードディスクが接続されており、そのうち特定のハードディスクにインストールしたい場合は、インストール先のハードディスクの番号 (SCSI ID の番号) を選択します。

- ⑦インストールしたいフォントのチェックボックスをクリックして選択します。
- ・「基本書体」「筆書系書体」等、分類名の左にあるチェックボックス () をクリックすると、その分類に含まれるすべての書体が選択できます。
  - ・三角のボタン () をクリックすると各書体が表示され、1 書体ずつ選択できます。
  - ・選択した書体 (または分類) のチェックボックスを再度クリックすると選択を取り消すことができます。インストールしたいフォントを選択します。
- ⑧ [実行] ボタンをクリックします。[Save as PS file options] のダイアログボックスが表示されます。



PS ファイルとして保存する際のオプションを選択します。

#### [ダウンロードヘッダを付加]

デフォルトでは [ダウンロードヘッダを付加] にチェックが入っています。ダウンロードヘッダは、保存した PS ファイルを出力デバイスにダウンロードする際に必要ですので、通常は、このチェックボックスのチェックを外す必要はありません。

※ソフトウェア RIP をご使用の場合で、保存した PS ファイルをホットフォルダにドロップすることによりインストールを行う場合もダウンロードヘッダが必要です。

※ソフトウェア RIP をご使用の場合で、PS フォントがインストールされるべきディレクトリがわかっており、当該フォルダに手動でコピーする場合には、ダウンロードヘッダが付加されていなくても構いません。この場合はチェックを外します。

#### [複数の CMap ファイルを一つに梱包]

デフォルトでは [複数の CMap ファイルを一つに梱包] にチェックが入っています。複数の CMap ファイルをまとめることでダウンロード時の手間を軽減しますので、通常はチェックが入ったままにしておきます。

※各 CMap ファイルを別々に扱う必要がある場合は、このチェックボックスのチェックを外すと梱包されずばらばらに保存することができます。

**[機種依存]**

ハーレクイン (Harlequin RIP) 或いは大日本スクリーン製造の RIP 「Trueflow」にインストールする場合は、[ハーレクイン] または [Trueflow] のチェックボックスに必ずチェックを入れてください。

参考：

[ハーレクイン] または [TrueFlow] を選択した場合、フォントおよび Cmap がインストールされるディレクトリは以下の通りです。

・ [ハーレクイン] を選択した場合

フォント --> [SW/CIDfont]

Cmap --> [SW/Cmap]

・ [TrueFlow] を選択した場合

フォント --> [RIP/KOUSUI/DATA/Resouse/CIDfont]

Cmap --> [RIP/KOUSUI/DATA/Resouse/Cmap]

オプションを選択したら [OK] ボタンをクリックします。

⑨保存フォルダを選択するダイアログボックスが表示されます。任意のフォルダを指定し、[保存] をクリックします。

選択したフォントファイルがハードディスクへ保存されます。保存中は保存状況を示す画面が表示されます。

⑩保存した PS フォントファイルを出力デバイスにダウンロードします。

以下の方法により、転送が可能です。

**A. [ダウンロードツールによるダウンロード]**

PS ファイルを出力デバイスにダウンロードすることができるダウンロードツールを利用して、ダウンロードヘッダ付きの PS フォントファイルおよび CMap ファイルを出力デバイスにダウンロードすることが可能です。

Mac OS X 10.4.x では、プリントのジョブウィンドウを PS ファイルのダウンロードツールとして利用することが可能です。ここではこの方法を説明します (手順⑪以降参照)。

出力デバイスによってはこのようなダウンロードツールが付属している場合があります。その場合はそれらのツールをご利用いただけます。

**B. [ソフトウェア RIP のホットフォルダにドロップする]**

ソフトウェア RIP をご使用の場合、ソフトウェア RIP のホットフォルダにダウ

ンロードヘッダ付きのPS フォントファイルおよび CMap ファイルをドロップすることによりインストールが可能です。詳細は各ソフトウェア RIP のマニュアル等をご参照ください。

### C. [ソフトウェア RIP 所定のフォルダに手動でコピーする]

ソフトウェア RIP をご使用の場合で、PS フォントがインストールされるべきディレクトリがわかっている場合は、ダウンロードヘッダの付いていない PS フォントファイルを当該フォルダに手動でコピーします。(必要な場合は CMap ファイルもコピーします)。詳細は各ソフトウェア RIP のマニュアル等をご参照ください。

### ⑪ [Mac OS X 10.4.x のプリントのジョブウィンドウからダウンロードする方法]

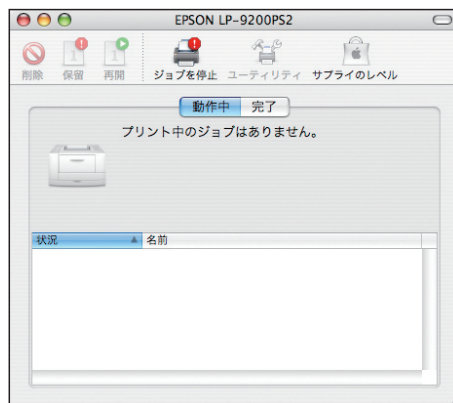
[システム環境設定] → [プリントとファックス] を選択し、Mac OS X 10.4.x のプリンタリストを開きます。

#### ご注意：

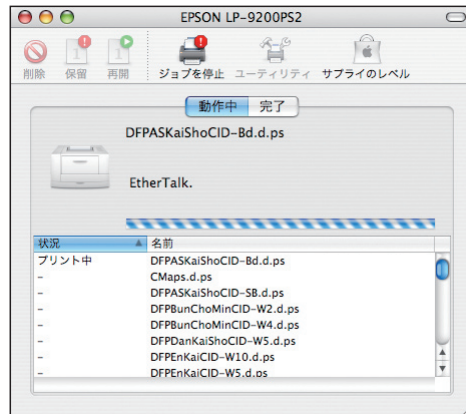
Mac OS X 10.4.x のプリントのジョブウィンドウからダウンロードを行う場合、AppleTalk が有効になっており、ご使用の出力デバイスが AppleTalk のプリンタとして Mac OS X に登録されている必要があります。

ご使用の出力デバイスを Mac OS X 10.4.x のプリンタリストに追加した際に、例えば LPD プロトコル等、AppleTalk 以外のプロトコルを使用して追加している場合、そのプリントキューからは、ダウンロードすることはできません。

- ⑫ プリンタリストから目的の出力デバイスを選択し、ダブルクリックします (または、[プリントキュー] ボタンをクリックします)。  
選択した出力デバイスのプリントのジョブウィンドウが開きます。



- ⑬保存した PS フォントファイルおよび Cmap ファイルをジョブウィンドウにドロップします。目的の出カデバイスへのダウンロードが開始されます。



## 5-2 サンプル印字

「サンプル印字」機能により、インストール済のフォントのサンプルを出力することができます。

※フォントがインストールされていない場合、印字サンプルは正しく出力されません。

Mac OS X 10.4x (オフラインモード)では、インストール時と同様、サンプル印字用のファイルを一旦ローカルのハードディスクに保存し、それを出力デバイスに転送する方法で行います。

- ① 『DynaFont PS-CID150』のCD-ROM (Disc1 または Disc2) をCD-ROM ドライブに挿入します。

※サンプル印字の場合、Disc1、Disc2 のどちらを使用しても構いません。

- ② CD-ROM 中の「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。「このプリンタにDynaFontをインストールするには認証が必要です」というダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると [DynaFont Installer JP] ウィンドウが表示されます。

- ③ プルダウンメニューから [ サンプル印字 ] を選択します。

- ④ 印字サンプルを出力したいフォントのチェックボックスをクリックして選択します。

- ⑤ [ 実行 ] ボタンをクリックします。

保存フォルダを選択するダイアログボックスが表示されます。

- ⑥ 任意のフォルダを指定し、[ 保存 ] をクリックします。

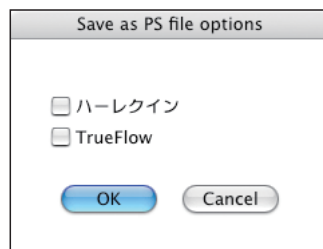
選択したフォントをサンプル印字するためのファイル [PrintSample.ps] がハードディスクへ保存されます。

- ⑦ [PrintSample.ps] ファイルを出力デバイスに転送します。転送方法は、「4-1 インストール」の手順⑩のAまたはBの方法と同様です。「4-1 インストール」の手順⑩以降をご参照ください。

### 5-3 削除

フォントの削除は、インストール時と同様、削除用のファイルを一旦ローカルのハードディスクに保存し、それを出力デバイスに転送する方法で行います。

- ① 『DynaFont PS-CID150』の CD-ROM (Disc1 または Disc2) を CD-ROM ドライブに挿入します。  
※削除の場合、Disc1、Disc2 のどちらを使用しても構いません。
- ② CD-ROM 中の「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。「このプリンタに DynaFont をインストールするには認証が必要です」というダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると [DynaFont Installer JP] ウィンドウが表示されます。
- ③ プルダウンメニューから [削除] を選択します。
- ④ 削除したいフォントのチェックボックスをクリックして選択します。
- ⑤ [実行] ボタンをクリックします。[save as ps file options] というダイアログボックスが表示されます。



ハーレクイン RIP または TrueFlow をご使用の場合は、必ずチェックボックスにチェックを入れます。

それ以外の場合は、チェックを入れずにそのまま [OK] ボタンをクリックします。

- ⑥ 保存フォルダを選択するダイアログボックスが表示されます。
- ⑦ 任意のフォルダを指定し、[保存] をクリックします。  
選択したフォントを削除するためのファイル [DeleteFonts.ps] が指定したフォルダに保存されます。
- ⑧ [DeleteFonts.ps] ファイルを出力デバイスに転送します。転送方法は、「4-1 インストール」の手順⑩の A または B の方法と同様です。  
「4-1 インストール」の手順⑩以降をご参照ください。

## 6. カスタマーサポート

ダイナコムウェア株式会社では、DynaFont ユーザの皆様のご製品に関するお問い合わせに対応させていただくため、テクニカルサポートを開設しております。DynaFontをはじめ弊社製品をご利用いただくにあたり、ご質問や疑問等がございましたらお気軽にご利用ください。

本製品のユーザー登録は、本製品ご購入時に弊社で既に登録させていただいておりますので、お客様自身でのユーザー登録のお手続きは必要ございません。

お問い合わせの際には製品番号が必要となります。製品番号は本製品付属の用紙「製品番号とインストールコードのご案内」に記載されている製品番号をご参照ください。この製品番号を大切に保管して頂くか、製品番号を控えておいて頂きますようお願い申し上げます。

### ■ダイナコムウェア テクニカルサポート

FAX 03-3224-3474

E-Mail [info-jp@dynacw.co.jp](mailto:info-jp@dynacw.co.jp) (ご購入前の製品に関するご質問)

[tech-support@dynacw.co.jp](mailto:tech-support@dynacw.co.jp) (ご購入後の技術的なご質問)

### ■ダイナコムウェアホームページ

弊社ホームページにて弊社製品に関する情報や書体サンプル、その他各種情報がご覧いただけます。

<http://www.dynacw.co.jp>

尚、現在は電話でのサポート受け付けは休止させて載いております。

電話での回答をご希望の方は、上記 E-Mail 若しくは FAX へ、本製品の製品番号ならびにご質問を明記の上、「電話対応希望」とお書き添え下さい。

また、お電話のご回答を含め、全ての弊社サポート対応は、以下のサポート開設時間内での対応となります。あらかじめご了承下さい。

※テクニカルサポート開設時間

平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土曜、日曜、祝日、弊社休業日を除く)

**DynaFont Type X PS-CID150**

**ユーザーズマニュアル**

---

2008年5月 第1版第1刷発行

発行 **ダイナコムウェア株式会社**

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-4 森崎ビル

©2008 **ダイナコムウェア株式会社**

---

本書の全部または一部について無断で複製、転載することは禁じられています。